



けやきの子

令和4年12月7日

北小学校だより

No.13



北小の教育目標 「豊かに生きる子」～考える子 思いやる子 やりぬく子～

授業でがんばるけやきっこ

～北小学校公表会より～

校長 川松 雅史



11月30日は北小学校の、3年に1回の公表会でした。本校は、30年以上国語教育に力を入れ、現在はその中の説明文の指導を中心に「子ども達が正しく読む力を付ける」実践を重ねています。この日は

羽島郡内の先生方やかつて北小に勤務された先生方に授業を公開し、「どの学年も、子ども達の学ぶ姿勢(話し方・聞き方)がとてもよい」「先生と子どもの関係がよく、楽しく学んでいる」といったお褒めの言葉をいただきました。今後も、子ども達にとって「分かる」「力が付く」授業の在り方を追究していきます。

自分の幸せのため・仲間の幸せのため

～人権週間の取組より～



今年度の人権週間(11月28日～12月2日)には、毎日昼の放送で人権感覚を育む漫画を流しました。6年生の読み聞かせボランティアによる朗読で、男女差別、高齢者や障がい者の人権などについて考える機会をもちました。また、12月2日の「ひびきあいの日」には、全校で「しあわせのバケツ」というお話の朗読を聞き、感想を交流しました。どうしたらしあわせのバケツがいっぱいになるかを考え、できることから始めようとしています。

楽しい観劇会でした！

12月1日には、1～3年生が、劇団「風の子」による劇『ギャング・エイジ』を鑑賞しました。仲間や夢をテーマにした楽しい劇でした。劇の最後には、サプライズで3年生全員が登場し、劇を盛り上げました。実は3年生は事前にワークショップとして劇団の方と練習を重ねてきたのです。劇団員の一人になった気分が味わえました。



保護者アンケートのお願い

今年度もまとめの時期に入っていきます。昨年度同様、今年度の学校の教育やお子さんの様子についてのアンケートを実施します。本日7日にすぐ一にて配信します。お忙しいとは思いますが、12日月曜日までにぜひ回答をお願いします。